

日時・場所	令和5年3月20日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

## 1. 開会

### 【市長挨拶】

- 先週15日（水）やすクール（野洲市学習支援事業）の修了式に出席した。昨年度に引き続き、今年度も修了した10名全員が希望校に合格された。多くのボランティアの方に支えられているこの事業を今後も続けていきたい。
- 17日（金）には、市長に就任して初めて市内小学校の卒業式に出席させていただいた。ちょうど私がスクールガードを始めた年に1年生だった児童が卒業を迎えたこともあり、感慨深かった。

## 2. 議題

### 【報告事項】

#### ①野洲市公共施設等総合管理計画の改訂について

平成28年度に策定した「野洲市公共施設等総合管理計画」について、総務省より発出された「令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」（令和3年1月）及び「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」（令和4年4月改訂）等の内容を踏まえた項目を盛り込み、本計画の時点修正として改訂を行う。

→どの計画も、計画というものは進捗管理をしないといけない。これまでの当該計画の進捗管理はしているのか。

→計画書の6ページに「公共施設の保有量の推移」、11ページに「過去に行った対策の実績」として記載している。

→スケジュール感を持って進めないと財政運営にも影響する。また、ふれあいセンターは除却としていたものを継続利用に変更するなど既に計画が変わっている。この計画に基づいて進めるといった意識づけを全庁的にしないといけないのではないか。

→単純な施設ごとの計画を検討するだけでなく、今後、財源確保の方針も示していかないといけないので、政策調整部とも連携して定期的に見直しをしていきたい。

→定期的な見直しのほか、進捗状況の管理はしないのか。（副市長）

→個別施設計画については、行財政改革推進室が進捗管理し、行革推進委員会に報告している。

→庁議での報告など、情報共有の仕方を検討いただきたい。（副市長）

→市民への公表、議会への報告の予定は。

→今回の改訂は国からの通知を踏まえた項目の盛り込みと時点修正であり、大きな政策的転換はないため、ホームページでの公表に留める。令和9年度の改訂の際には、市民への説明や公表を考えている。

#### ②『市民協働室』市民協働センターの開設について

野洲図書館内に協働推進課の課内室として、新たに『市民協働室』（市民協働センター）を開設し、市民サービスセンターにあった市民活動支援の拠点を移設する。

### ③公園再編の取組みについて

公園の立地状況、公園管理を委ねている自治会へのアンケートによる実態調査、野洲市みどりの基本計画検討委員会での意見聴取など、多角的な視点から各公園の現状を把握し、現時点での再編の方向性について「公園再編計画」として整理したので、その概要と再編の方向性等について報告する。

- 避難所に指定されている公園もあるので、所管する危機管理課にも情報共有されたい。また、公園に係る自治会への交付金について、今後、その基準の統一を検討いただきたい。
- 一時避難所指定の公園については自治会を通じ把握している。交付金については、今後、課題整理の必要があることを担当課に伝えており、情報を共有しながら検討を進める。
- 新たな都市公園の計画はあるのか。
  - みどりの基本計画に候補地は記載しているが、現時点で具体的に整備する計画はない。
- 小規模な開発に伴う公園は、将来不要になって売却するにしても場所や形状、面積など条件が良くない。開発後、市に移管されれば維持管理費も必要になる。そのような公園を多く造るより、市が都市公園の整備計画を示し計画的にまちづくりを進める必要がある。

### ④野洲市文化ホール3施設集約化検討の追加説明会の結果及び今後の対応について

野洲市文化ホール3施設の集約化について、各種団体を対象とした追加説明会を実施したので、その結果の概要と今後の対応を報告する。

- 文化振興を所管する教育委員会としての文化施設の考え方は、興行が開催できる規模の施設が必要と考えているのか、市民の発表の場ができる規模の施設で良いのか。
  - 集約化検討の時点では、市内に興行が開催できる規模の施設はやむを得ず不要としていたが、市民説明会において、駅前で鑑賞できる施設を望まれる意見もあったので、白紙に戻して検討していただく必要があると思っている。(教育委員会)
- と言うことは施設の規模から4月以降移管される市長部局で検討するという事か。
  - そう思っている。(教育委員会)
- 3ホールを集約するためには、20年、30年先に文化施設をどのように整備していくのか方針を示ささいといけない。まちづくりの観点で、これからどのように進めていくのかといったシナリオを見せないと単にさざなみホールに集約するといっても市民は納得しないだろう。説明会の参加人数をみても、これで市民の意見を総括できるとは言い難いと思う。さざなみホールも老朽化している。持続可能な文化施設の維持管理をどのようにするのかをまちづくりの方針や政策をしっかりと示すべきだ。
  - 市長部局へ移管後は、施設集約後の施設、土地の利活用等も含めて検討する。(政策調整部)

### ⑤全員協議会への提出事項について

令和5年3月24日(金)開催の全員協議会に、報告事項4件、連絡事項1件を提出する。

## 3. 次回部長会議の予定

3月27日(月) 9時00分～ 庁議室

## 4. 閉会